

日本体育協会 標章デザインガイドライン

目 次

1. 日本体育協会マークデザインガイドライン
2. Sports for Allマークデザインガイドライン
3. スポーツ少年団マークデザインガイドライン
4. 国民体育大会関係標章デザインガイドライン
競技別シルエット
5. 日本スポーツマスターズ関係標章デザインガイドライン
競技別ロゴマーク
6. 地域スポーツクラブSCマークデザインガイドライン
7. 「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーン関係標章
デザインガイドライン
8. 公認スポーツ指導者マークデザインガイドライン



はじめに

本会所有の標章は、各標章の使用に関する規程に基づき使用することができます。ただし、その使用にあたっては、本会が指定する条件等に基づき正しく使用することが義務づけられています。特にマーク（図形）については、誤った使い方にならないよう注意が必要です。

本ガイドラインは、デザイン要素の統一化により、より効果的なイメージ形成を促進するために作られたものです。

公益財団法人日本体育協会 【日本体育協会マーク】 デザインガイドライン

【マークの由来】

「のぼる太陽」のイメージを基調に、若いスポーツマンたちの力が、より高く、たくましく伸びていくことをシンボライズ。昭和49（1974）年の第2回評議員会で正式に決定。永井一正氏（当時日本デザインセンター理事）デザイン。

ベーシックタイプ

カラー



カラー規定

	
プロセスカラー	Y 1 0 0 + M 1 0 0
D I C カラー	D I C 2 4 9 6
R G B カラー	R 2 3 0 + G 0 + B 1 8

モノクロ



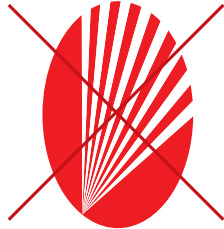
カラー規定

	
プロセスカラー	K 1 0 0
D I C カラー	D I C 5 8 2
R G B カラー	R 0 + G 0 + B 0

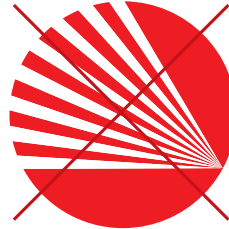
注意・禁止事項

- 基本的にデータをそのまま(拡大・縮小のみで)使用してください。
- 色は指定色で使用してください。
- 変形・回転・加工・部品を分解しての使用、縦横比率の変更、可視性の低い背景色の使用を禁止します。

変形させない



縦横比率を変えない

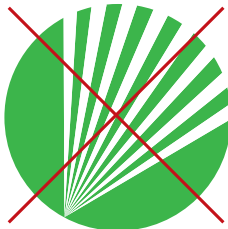


回転しない



分解しない

デザインの変更



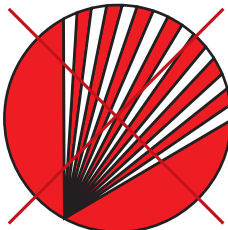
指定色以外を使わない



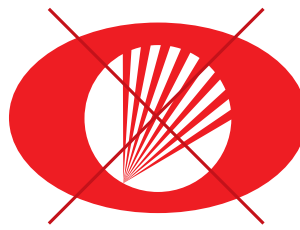
グラデーションを使わない



他の要素を加えない



縁取りをしない



別の形と一緒にしない



可視性の低い背景色を使わない

文字としての使用

わたしたち  公益財団法人日本体育協会は、



文中に使用しない

はじめに

本会所有の標章は、各標章の使用に関する規程に基づき使用することができます。ただし、その使用にあたっては、本会が指定する条件等に基づき正しく使用することが義務づけられています。特にマーク（図形）については、誤った使い方にならないよう注意が必要です。

本ガイドラインは、デザイン要素の統一化により、より効果的なイメージ形成を促進するために作られたものです。

公益財団法人日本体育協会 【SPORTS FOR ALLマーク】 デザインガイドライン

【マークの由来】

「Sports for All（みんなでスポーツを！）」

国民スポーツの標語として昭和50（1975）年第5回理事会で決定。

ベーシックタイプ

カラー

■ポジティブ



■ネガティブ



カラー規定

プロセスカラー	Y 1 0 0 + M 1 0 0	Y 5 0 + M 1 0 0 + C 1 0 0
D I Cカラー	D I C 2 4 9 6	D I C 4 3 3
R G Bカラー	R 2 1 6 + G 1 2 + B 2 4	R 4 0 + G 4 8 + B 9 1

モノクロ



カラー規定

プロセスカラー	K 1 0 0	K 7 0
D I Cカラー	D I C 5 8 2	
R G Bカラー	R 0 + G 0 + B 0	R 1 1 4 + G 1 1 4 + B 1 1 4

注意・禁止事項

- 基本的にデータをそのまま(拡大・縮小のみで)使用してください。
- 色は指定色で使用してください。
- 変形・回転・加工・部品を分解しての使用、縦横比率の変更、可視性の低い背景色の使用を禁止します。

変形させない



縦横比率を変えない



回転しない



分解しない

※ 文字の字間等のバランスの変更・打ち文字での使用を禁止します。

デザインの変更



指定色以外を使わない



グラデーションを使わない



他の要素を加えない



縁取りをしない



別の形と一緒にしない



可視性の低い背景色を使わない

文字としての使用



文中に使用しない

はじめに

本会所有の標章は、各標章の使用に関する規程に基づき使用することができます。ただし、その使用にあたっては、本会が指定する条件等に基づき正しく使用することが義務づけられています。特にマーク(図形)については、誤った使い方にならないよう注意が必要です。本ガイドラインは、デザイン要素の統一化により、より効果的なイメージ形成を促進するために作られたものです。使用の際には、本ガイドラインに基づき、本会ならびにスポーツのイメージが損なわれる事のないよう、ご使用ください。

公益財団法人日本体育協会 【スポーツ少年団マーク】デザインガイドライン

【マークの由来】

若葉は伸びる少年を、五輪はスポーツと連帯を象徴。昭和37(1962)年6月23日のスポーツ少年団創立記念日に、2,000通以上の応募の中から選ばれた柴田恵美子さん(当時山口県植生中学校)デザイン。

ベーシックタイプ

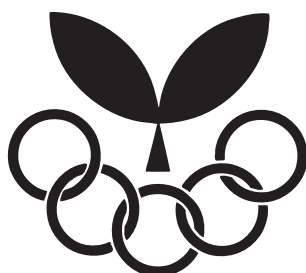
カラー



カラー規定

プロセスカラー	C100+Y100	C100+M60
DICカラー	DIC 643	DIC 641
RGBカラー	R0+G153+B68	R0+G91+B172

モノクロ



カラー規定

プロセスカラー	K100
DICカラー	DIC 582
RGBカラー	R0+G0+B0

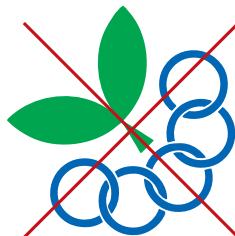
注意・禁止事項

- 基本的にデータをそのまま(拡大・縮小のみで)使用してください。
- 色は指定色で使用してください。
- 変形・回転・加工・部品を分解しての使用、縦横比率の変更、可視性の低い背景色の使用を禁止します。

変形させない



縦横比率を変えない



回転しない

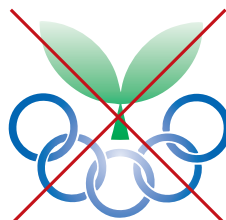


分解しない

デザインの変更



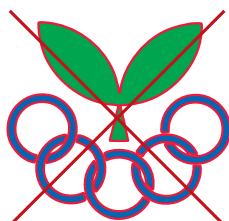
指定色以外を使わない



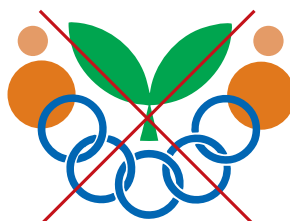
グラデーションを使わない



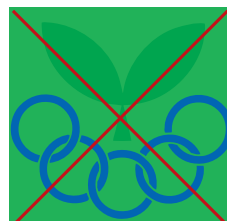
他の要素を加えない



縁取りをしない

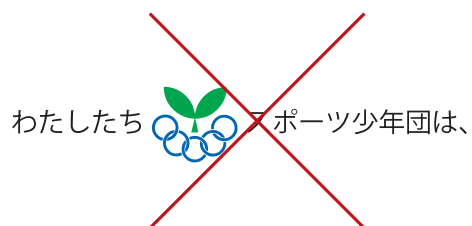


別の形と一緒にしない



可視性の低い背景色を使わない

文字としての使用



文中に使用しない

はじめに

本会所有の標章は、各標章の使用に関する規程に基づき使用することができます。ただし、その使用にあたっては、本会が指定する条件等に基づき正しく使用することが義務づけられています。特にマーク（図形）については、誤った使い方にならないよう注意が必要です。

本ガイドラインは、デザイン要素の統一化により、より効果的なイメージ形成を促進するために作られたものです。

公益財団法人日本体育協会 【国民体育大会関係標章】 デザインガイドライン

【マークの由来】

昭和22（1947）年6月18日の大日本体育会理事会で決定、同年の第2回大会から採用。

宣伝人協会（当時代表片柳忠雄氏）デザイン。

ベーシックタイプ

カラー



カラー規定

プロセスカラー	Y 1 0 0 + M 1 0 0	M 8 0 + C 9 0
D I Cカラー	D I C 2 4 9 8	D I C 2 5 6
R G Bカラー	R 2 1 6 + G 1 2 + B 2 4	R 2 9 + G 3 2 + B 1 3 6

モノクロ



カラー規定

プロセスカラー	K 1 0 0	K 7 0
D I Cカラー	D I C 5 8 2	
R G Bカラー	R 0 + G 0 + B 0	R 1 1 4 + G 1 1 4 + B 1 1 4

サイズ規定

- A1(594×841mm)以上のサイズのもの



直径60mm以上のサイズで表示すること

- B2(515×728mm)以上、
A1(594×841mm)未満のサイズのもの



直径45mm以上のサイズで表示すること

- A3(297×420mm)以上、
B2(515×728mm)未満のサイズのもの



直径15mm以上のサイズで
表示すること

- A3(297×420mm)未満のサイズのもの



直径10mm以上のサイズで
表示すること

上記については、製作物の内容により、日本体育協会と調整の上、変更することができる。

モノクロ

陸上競技



ホッケー



ボクシング



自転車



テニス・ソフトテニス



軟式野球



剣道



ラグビー・フットボール



山岳



水泳



セーリング



カヌー



ソフトボール



バドミントン



バレーボール



ボート



ボーリング



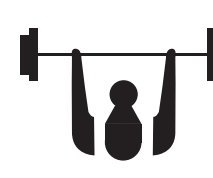
バスケットボール



レスリング



ウエイトリフティング



相撲



馬術



ライフル射撃



空手



カラー規定

プロセスカラー	K100
DICカラー	DIC 582
RGBカラー	R0+G0+B0

※単色であれば他の色も使用可能ですが、
その際は必ず事前に日本体育協会にご相談ください。



カラー規定

プロセスカラー	K100
DICカラー	DIC 582
RGBカラー	R0+G0+B0

※単色であれば他の色も使用可能ですが、
その際は必ず事前に日本体育協会にご相談ください。

注意・禁止事項

- 基本的にデータをそのまま(拡大・縮小のみ)使用してください。
- 色は指定色で使用してください。
- 変形・回転・加工・部品を分解しての使用、縦横比率の変更、可視性の低い背景色の使用を禁止します。

変形させない



縦横比率を変えない



回転しない



分解しない

デザインの変更



指定色以外を使わない



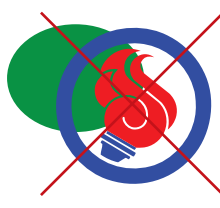
グラデーションを使わない



他の要素を加えない



縁取りをしない



別の形と一緒にしない



可視性の低い背景色を使わない



円の内側は白でなければならない

文字としての使用



文中に使用しない

はじめに

本会所有の標章は、各標章の使用に関する規程に基づき使用することができます。ただし、その使用にあたっては、本会が指定する条件等に基づき正しく使用することが義務づけられています。特にマーク(図形)については、誤った使い方にならないよう注意が必要です。本ガイドラインは、デザイン要素の統一化により、より効果的なイメージ形成を促進するために作られたものです。使用の際には、本ガイドラインに基づき、本会ならびにスポーツのイメージが損なわれる事のないよう、ご使用ください。

公益財団法人日本体育協会 【日本スポーツマスターズ標章】デザインガイドライン

【マークの由来】

「日本の空と大地と水」「スポーツと人、栄光と躍動」「完成された肉体と精神」をイメージして表現。

平成12(2000)年の第2回理事会で決定。大石章郎氏(アートディレクター)デザイン。

シンボルマーク

カラー



カラー規定

プロセスカラー	C20+M100+Y85	C85+M40+Y100	C20+M40+Y100	C50+M100+Y70	C100+M60+Y40	K100
DICカラー	DIC 197	DIC 375	DIC 207	DIC 283	DIC 897	DIC 641
RGBカラー	R200+G21+B45	R24+G122+B59	R211+G161+B0	R148+G35+B67	R0+G93+B127	R0+G0+B0

モノクロ

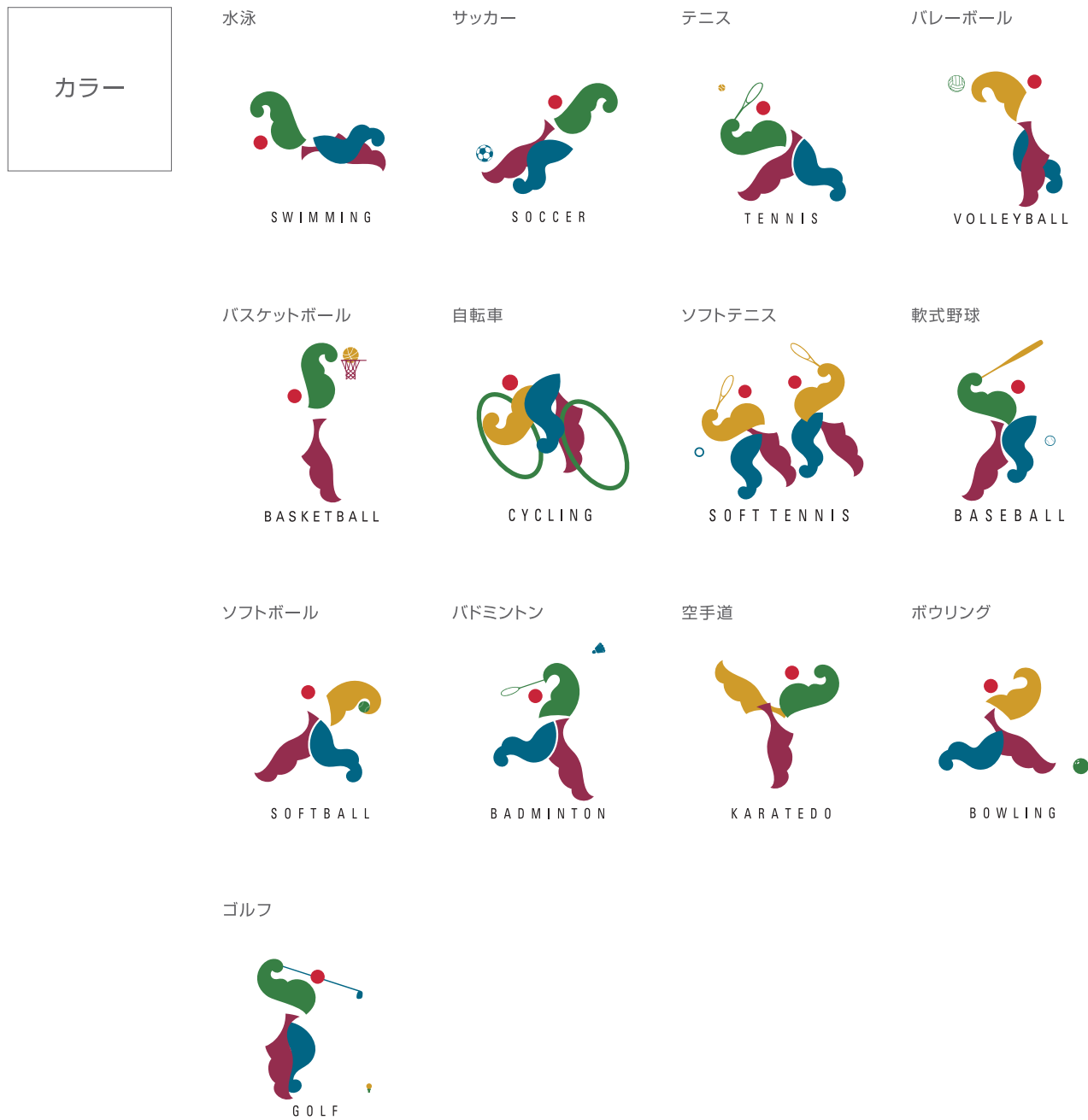


カラー規定

プロセスカラー	K40	K55	K75	K85	K100
DICカラー	DIC 582				
RGBカラー	R181+G181+B181	R149+G149+B149	R101+G101+B101	R76+G76+B76	R0+G0+B0

※印刷媒体にはプロセスカラーまたはDICカラー、WEB媒体にはRGBカラーを使用する。

競技別ロゴマーク 13競技



カラー規定

プロセスカラー	C20+M100+Y85	C85+M40+Y100	C20+M40+Y100	C50+M100+Y70	C100+M60+Y40	K100
DICカラー	DIC 197	DIC 375	DIC 207	DIC 283	DIC 897	DIC 641
RGBカラー	R200+G21+B45	R24+G122+B59	R211+G161+B0	R148+G35+B67	R0+G93+B127	R0+G0+B0

※印刷媒体にはプロセスカラーまたはDICカラー、WEB媒体にはRGBカラーを使用する。

競技別ロゴマーク 13競技



カラー規定

プロセスカラー	K40	K55	K75	K85	K100
DICカラー	DIC 582				
RGBカラー	R181+G181+B181	R149+G149+B149	R101+G101+B101	R76+G76+B76	R0+G0+B0

※印刷媒体にはプロセスカラーまたはDICカラー、WEB媒体にはRGBカラーを使用する。

注意・禁止事項

- 基本的にデータをそのまま(拡大・縮小のみで)使用してください。
- 色は指定色で使用してください。
- 変形・回転・加工・部品を分解しての使用、縦横比率の変更、可視性の低い背景色の使用を禁止します。

変形させない



縦横比率を変えない



回転しない



分解しない

※ 文字の字間等のバランスの変更・打ち文字での使用を禁止します。

デザインの変更



指定色以外を使わない



グラデーションを使わない



他の要素を加えない



縁取りをしない

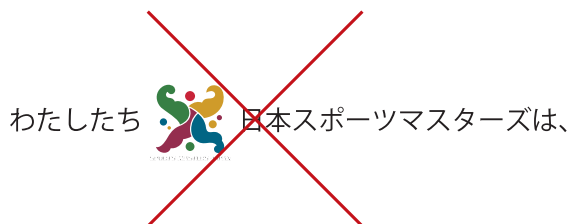


別の形と一緒にしない



可視性の低い背景色を使わない

文字としての使用



文中に使用しない

はじめに

本会所有の標章は、各標章の使用に関する規程に基づき使用することができます。ただし、その使用にあたっては、本会が指定する条件等に基づき正しく使用することが義務づけられています。特にマーク(図形)については、誤った使い方にならないよう注意が必要です。本ガイドラインは、デザイン要素の統一化により、より効果的なイメージ形成を促進するために作られたものです。使用の際には、本ガイドラインに基づき、本会ならびにスポーツのイメージが損なわれる事のないよう、ご使用ください。

公益財団法人日本体育協会 【地域スポーツクラブSCマーク】 デザインガイドライン

【マークの由来】

Sはスポーツを、Cはクラブを表し、人がジャンプしているポーズをモチーフにすることにより、スポーツの楽しさ、躍動感を表現。SCブルーは青空を、SCグリーンは草原をイメージしている。

ベーシックタイプ

カラー



カラー規定

		
プロセスカラー	C100+M30	C40+Y100
DICカラー	DIC 2591	DIC 2543
RGBカラー	R0+G124+B195	R181+G217+B0

モノクロ



カラー規定

	
プロセスカラー	K100
DICカラー	DIC 582
RGBカラー	R0+G0+B0

注意・禁止事項

- 基本的にデータをそのまま(拡大・縮小のみで)使用してください。
- 色は指定色で使用してください。
- 変形・回転・加工・部品を分解しての使用、縦横比率の変更、可視性の低い背景色の使用を禁止します。

変形させない



縦横比率を変えない



回転しない



分解しない

デザインの変更



指定色以外を使わない



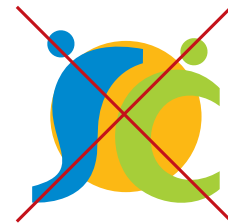
グラデーションを使わない



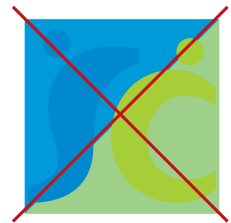
他の要素を加えない



縁取りをしない



別の形と一緒にしない



可視性の低い背景色を使わない

文字としての使用



文中に使用しない

はじめに

本会所有の標章は、各標章の使用に関する規程に基づき使用することができます。ただし、その使用にあたっては、本会が指定する条件等に基づき正しく使用することが義務づけられています。特にマーク（図形）については、誤った使い方にならないよう注意が必要です。本ガイドラインは、デザイン要素の統一化により、より効果的なイメージ形成を促進するために作られたものです。使用の際には、本ガイドラインに基づき、本会ならびにスポーツのイメージが損なわれることのないよう、ご使用ください。

公益財団法人日本体育協会【フェアプレイキャンペーンマーク】デザインガイドライン

【マークの説明】

本会が2011年度より行っている「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーンのロゴマーク。フェアプレイを浸透させることにより、日本を元気にしていこう！というキャンペーンの趣旨のもと、元気な笑顔をモチーフとしたマークとしました。

【カラー】

基本タイプ



カラー規定

プロセスカラー	Y100+M100
DICカラー	DIC 2496
RGBカラー	R230+G0+B18

反転使用例



最小使用サイズ：左右 20mm



※さらに小さいサイズで使用する場合は、マークの左右が最小 12mm までとし、コピーは外に出します。



あくしゅ、あいさつ、ありがとう



あくしゅ
あいさつ
ありがとう

【モノクロ】

基本タイプ



カラー規定

プロセスカラー	K100
DICカラー	DIC 582
RGBカラー	R0+G0+B0

反転使用例



最小使用サイズ：左右 20mm



※さらに小さいサイズで使用する場合は、マークの左右が最小 12mm までとし、コピーは外に出します。



あくしゅ、あいさつ、ありがとう



あくしゅ
あいさつ
ありがとう

注意・禁止事項

- 基本的にデータをそのまま(拡大・縮小のみで)使用してください。
- 色は指定色で使用してください。
- 変形・回転・加工・部品を分解しての使用、縦横比率の変更、可視性の低い背景色の使用を禁止します。

変形させない



縦横比率を変えない



分解しない



加工しない

デザインの変更



指定色以外を使わない



グラデーションを使わない



他の要素を加えない



縁取りをしない



別の形と一緒にしない



可視性の低い背景色を使わない

はじめに

本会所有のキャラクターは、規程に基づき使用することができます。ただし、その使用にあたっては、本会が指定する条件等に基づき正しく使用することが義務づけられており、誤った使い方にならないよう注意が必要です。使用の際には、本ガイドラインに基づき、本会ならびにスポーツのイメージが損なわれることのないよう、ご使用ください。

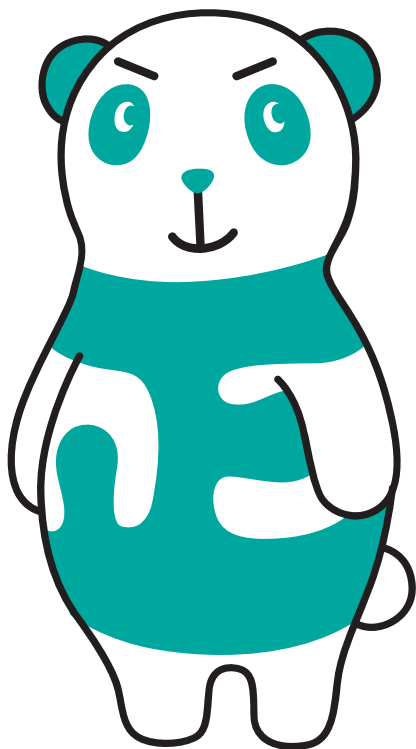
公益財団法人日本体育協会【フェアプレイキャンペーンマスコットキャラクター】デザインガイドライン

【キャラクターの説明】

「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーンのマスコットキャラクター。

パンダの男の子『正々くん』と女の子『堂々ちゃん』が、

より親しみやすく、より身近に、フェアプレイを浸透させていく役割を担います。



正々くん

スポーツが大好き。
元気なパンダの男の子。
「笹かま」が大好き。



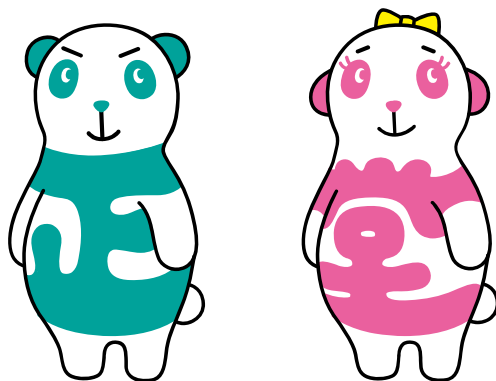
堂々ちゃん

スポーツが大好き。
しっかり者のパンダの女の子。
「笹団子」が大好き。

【キャラクターの使用について】

◎基本的にキャラクターは2体一緒に使用します。但し同一ページ内であれば、離れていても使用できます。

基本ポーズ（全身）



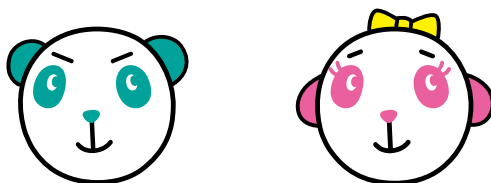
カラー設定

プロセスカラー		
 C80 M10 Y45	 M75	 Y100

DIC カラー		
 DIC 2576	 DIC 74	 DIC 126

RGB カラー		
 R:0 G:162 B:154	 R:234 G:96 B:158	 R:255 G:241 B:0

基本ポーズ（顔）

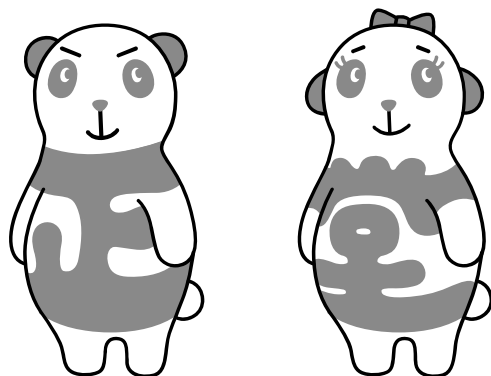


※口の中が見えるイラストの場合はサブカラーとして下記のカラーで表現します。

 M80 Y95	 DIC 635	 R:234 G:85 B:20
--	--	---

※印刷媒体にはプロセスカラーまたはDICカラー、WEB媒体にはRGBカラーを使用します。

基本ポーズ 1 C-A



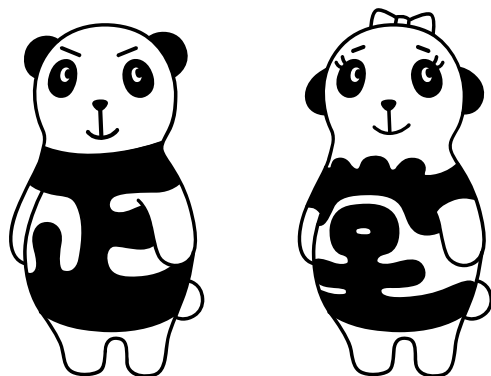
モノクロ設定

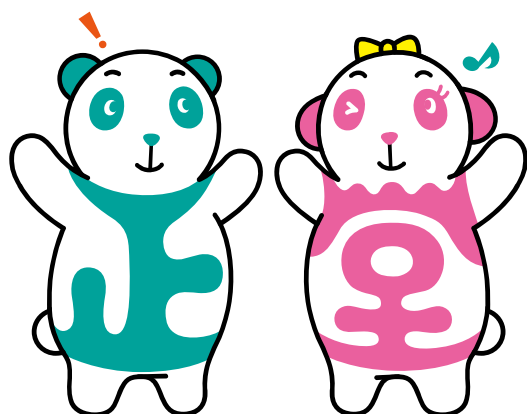
 100%	 60%
--	---

※口の中が見えるイラストの場合は上記同様に60%で使用します。

※モノクロで使用する場合はアウトラインが100%、網部分が60%で表示します。
特色使用の場合でも基本的にこの2つの比率で使用します。
但し、1色でアミ指定が出来ない場合は例外として1 C-Bを使用できます。

1 C-B

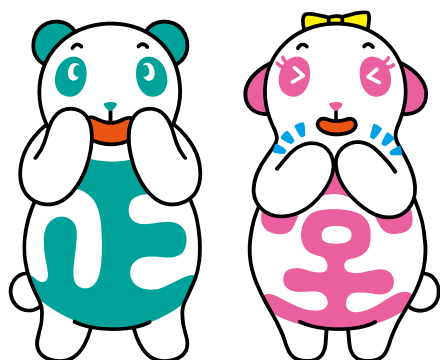




応援 1



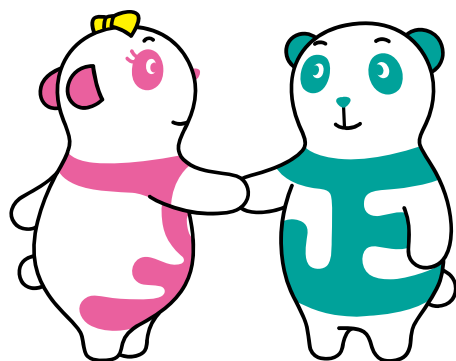
応援 1 (文字入り)



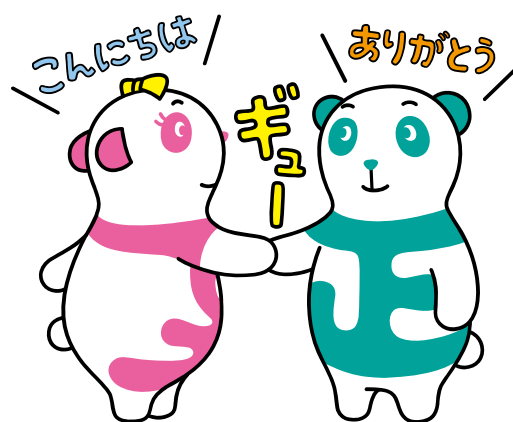
応援 2



応援 2 (文字入り)



握手



握手 (文字入り)

【キャラクターの使用について】

注意・禁止事項

◎基本的にデータをそのまま（拡大・縮小のみで）使用してください。

◎色は指定色で使用してください。

◎変形・加工・部品を分解しての使用、縦横比率の変更、可視性の低い背景色の使用を禁止します。



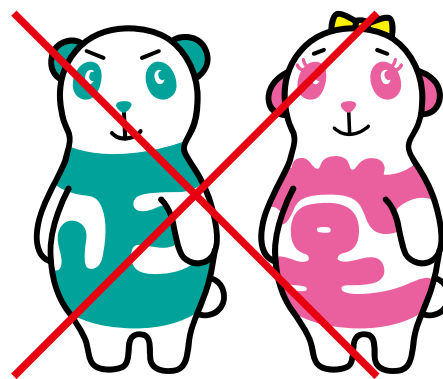
縦横比率を変えない



分解・加工しない



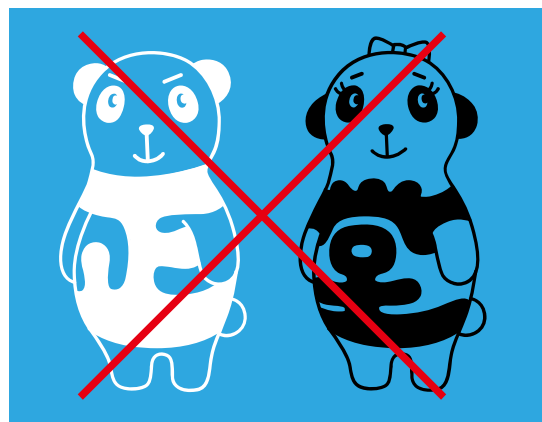
指定色以外を使わない



線の太さを変えない



背景色に溶け込ませない



1色で使用の場合も背景色に溶け込ませない

※使用媒体の素材色をそのまま背景色としてキャラクターの肌の色にすることは禁止します（肌の色を白以外にすることは禁止）。ただし、規程第4条第1項に定める者（第5号は除く）が非営利目的で使用する場合のみ例外として使用できます。

はじめに

本会所有の標章は、各標章の使用に関する規程に基づき使用することができます。ただし、その使用にあたっては、本会が指定する条件等に基づき正しく使用することが義務づけられています。特にマーク（図形）については、誤った使い方にならないよう注意が必要です。

本ガイドラインは、デザイン要素の統一化により、より効果的なイメージ形成を促進するために作られたものです。

公益財団法人日本体育協会 【公認スポーツ指導者マーク】 デザインガイドライン

【デザイン】

■本デザインは原則的に、《基本形》を使用してください。

本デザインの寸法、形状、配置関係を変更することは認められません。

本デザインの再現は清刷を使用し、色刷りでは指定色を使用してください。

基本形

SPORTS
JASA OFFICIAL LICENSE

特殊使用

SPORTS

【最小使用サイズ】

■本デザインは下記未満での表示は認められません。



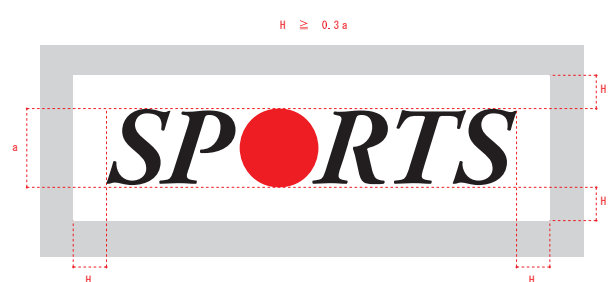
(WEBサイト用最小使用サイズ)



【アイソレーションゾーン】

■本デザインの独立性、識別性を高めるため、他の要素から一定の距離を確保し、隔離することが必要です。

この領域内には、他のデザイン要素や文字などは表示できません。



【シグネチャシステム】

■表示するスペース、他の要素との関係、全体のバランスなどを考慮し、以下の規定に従って正しい組み合わせを行ってください。



【カラー色指定】

■指定色使用上の注意としてポスター、チラシ、新聞広告、告知印刷物及びホームページやサイン、装飾などのあらゆる媒体で紙質等の異なる素材での色再現では必ず指定色サンプルと色合わせをしてください。本デザインを表示する際の指定色として使用するのをはじめ、さまざまな視覚コミュニケーション活動における基調色として使用します。

SPORTS
JASA OFFICIAL LICENSE



カラー規定

プロセスカラー	K 1 0 0	M 1 0 0 + Y 1 0 0
D I C カラー	D I C 5 8 2	P A N T O N E 1 8 5 C
R G B カラー	R 0 + G 0 + B 0	R 2 3 0 + G 0 + B 1 8

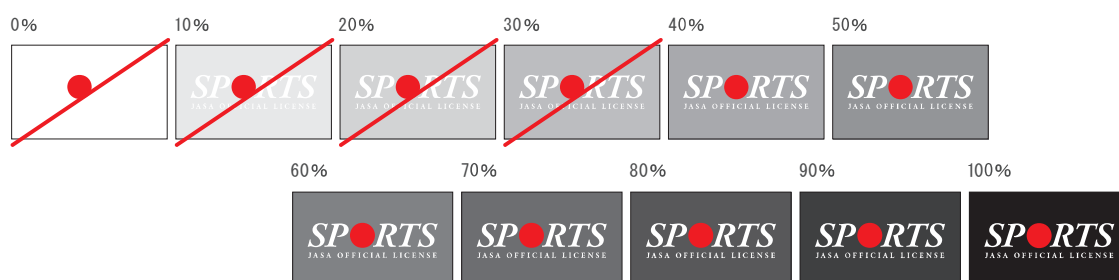
【カラー指定色 と モノクロ背景色】

■カラー表示色を使用する場合は、基本的に背景色はモノクロに限ります。本デザインと背景のコントラストが十分にとれない表示など、本デザインの視認性を妨げる表示は避けてください。表示についてはこの図を参考にしてください。

◇本デザインが《カラー指定色》の場合、背景は《黒0%～30%》の条件で使用できます。



◇本デザインが《カラー指定色（白ヌキ）》の場合、背景は《黒40%～100%》の条件で使用できます。



【モノクロ色指定】

SPORTS
JASA OFFICIAL LICENSE



カラー規定

プロセスカラー	K 1 0 0	K 7 0
D I Cカラー	D I C 5 8 2	
R G Bカラー	R 0 + G 0 + B 0	R 1 1 4 + G 1 1 4 + B 1 1 4

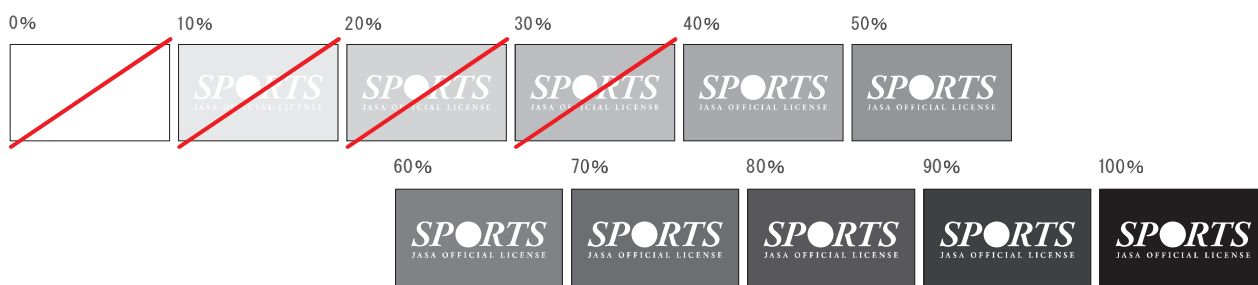
【モノクロ指定色 と モノクロ背景色】

■本デザインと背景のコントラストが十分にとれない表示など、本デザインの視認性を妨げる表示は避けてください。表示についてはこの図を参考にしてください。

◇本デザインが《モノクロ指定色》の場合、背景は《スミ0%～30%》の条件で使用できます。



◇本デザインが《モノクロ指定色（白ヌキ）》の場合、背景は《スミ40%～100%》の条件で使用できます。



【モノクロ指定色 と カラー背景色】

■カラー背景色を使用する場合は、基本的に指定色はモノクロ指定色（白ヌキ）に限ります。表示についてはこの図を参考にしてください。

◇本デザインが《モノクロ指定色（白ヌキ）》の場合、カラー背景色を使用できます。



公益財団法人日本体育協会【公認スポーツ指導者マーク】 デザインガイドライン

【指定色と素材背景色】

■本デザインと背景のコントラストが十分にとれない表示など、本デザインの視認性を妨げる表示は避けてください。表示についてはこの図を参考にしてください。

■背景：金属



■背景：ガラス



■背景：木目などテクスチャーがあるもの



【使用禁止例】

■本デザインは、知的財産権を保護すると同時に、デザインイメージの普遍性を確保するため、以下のような不適切かつ不正な変更は原則禁止されていますのでご注意ください。

他の色で表示してはならない



ラインやパターンによる表示をしてはならない



文字の間隔を変えてはならない



影を付けてはならない



変形（長体、斜体、平体など）してはならない



一部をネガティブ表示してはならない



他の要素を加えて表示してはならない



ふちどりで表示してはならない



周辺に強力な図形を表示してはならない



上下左右を逆にしてはならない



本デザイン以外の書体を使用してはならない



識別を損なう表示はしてはならない

